



公益社団法人山梨科学アカデミー 交流大会

参加費
無料

日時 ▶ 令和6年5月29日(水)午後3時～

会場 ▶ バルクラシック甲府
住所:甲府市丸の内1-1-17(甲府駅北口) 電話:055-254-1000

第29回山梨科学アカデミー賞・奨励賞授与式

午後3時00分～午後3時25分

第29回山梨科学アカデミー賞・奨励賞受賞講演

午後3時30分～午後4時50分

「山梨県の水晶に関する文化財科学研究」

帝京大学文化財研究所 講師

金井 拓人 氏

「環境同位体を用いた地下水の流れと窒素汚染に関する研究」

山梨大学大学院総合研究部工学域土木環境工学系
(国際流域環境研究センター) 准教授

中村 高志 氏

特別講演

午後5時00分～午後6時15分

演題 ▶ 「ジャパニーズウイスキー100年の歩み」

講師 ▶ サントリー株式会社 名誉チーフブレンダー **輿水 精一 氏**

座長(司会): 山梨大学 理事・副学長 奥田 徹 氏

情報交換会

午後6時30分～午後8時00分

■ 申込方法 下記申込書にご記入の上、FAXでお申し込みいただくか、電話でお申し込みください。

■ 申込先 公益社団法人山梨科学アカデミー事務局(山梨県庁 私学・科学振興課内)
FAX:055-223-1516 電話:055-223-1312

【山梨科学アカデミー交流大会申込書】 ※当日の参加受付も可能です。

| 会社名 所属名等 | | | 電話番号 | | |
|-------------|----|-----|------|------|-------|
| 参加者名 | 職名 | 授与式 | 受賞講演 | 特別講演 | 情報交換会 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

↑ 参加ご希望の箇所に○印をご記入ください。

公益社団法人山梨科学アカデミー 特別講演

演題 「ジャパニーズウイスキー100年の歩み」

講師 サントリー株式会社 名誉チーフブレンダー 輿水 精一 氏

■講演内容

日本で本格的なウイスキーづくりが始まって100年。今では世界5大ウイスキーのひとつとして高い評価を獲得するに至っています。日本人の嗜好にあったウイスキーづくりの追求は、日本固有の品質をつくり上げるとともに、独自のウイスキー文化をもたらしました。また、近年の世界的評価の背景には秀逸な日本人の“ものづくり精神”がありました。スコットランドのウイスキーづくりを学ぶところからスタートした日本のウイスキーですが、職人的とも言える仕事のスタイル、伝統的な製法の良さにはこだわりながらも、常に新しいことへの挑戦を続けてきたことが今日の姿をつくり上げました。

本講演ではジャパニーズウイスキー発展の一端を紹介させていただきます。

■講師経歴

1949年 山梨県甲府市出身
1973年 山梨大学工学部発酵生産学科卒業
1973年 サントリー株式会社入社 多摩川工場配属
1976年 中央研究所
1985年 山崎蒸溜所
1991年 洋酒研ブレンダー室課長
1999年 ブレンダー室チーフブレンダー
2014年 嘱託期間満了、名誉チーフブレンダー、現在に至る
2015年 Whisky Magazine誌の『HALL of FAME』表彰
2023年 文化庁長官表彰
山梨大学客員教授



■研究内容

ウイスキーのブレンド、貯蔵熟成

■趣味

バー巡り、読書(推理小説)

公益社団法人 山梨科学アカデミーについて

山梨科学アカデミーは、山梨県の科学や技術の発展に寄与することを目的に、科学に理解を有する本県ゆかりの研究者や事業者などにより平成7年5月に発足し、翌平成8年4月に山梨県知事より社団法人の認可を受け、平成24年4月には公益社団法人に移行しました。

以後、科学の普及啓発を目的としたイベントや講演会、研究者間の交流促進を目的とした情報交換会、人材育成のための教育(県内の小学校、中学校、高校への訪問セミナーなど)や顕彰などの事業を行っております。

事業内容

- (1) 科学の振興に関する各種集会の開催(交流大会の開催、科学関連行事への支援等)
- (2) 科学に関する情報の提供(会報の発行)
- (3) 科学を担う人材の育成及び顕彰(山梨科学アカデミー賞・奨励賞の顕彰等)
- (4) 科学に関する知識の啓発(「未来の科学者訪問セミナー」の実施等)